



きんぼし
東大阪

山本光学 株式会社

〒577-0056

東大阪市長堂 3-25-8

TEL 06-6783-0232

FAX 06-6781-7320

https://www.yamamoto-kogaku.co.jp

E-mail: info@yamamoto-kogaku.co.jp



代表取締役社長
山本 直之

★創業
1911年(明治44年)

★資本金
23,088万円

★従業員
297人

★主要営業品目
スポーツ用ゴーグル、スポーツグラス、眼鏡フレーム、安全保護眼鏡、レーザフィルター、呼吸用保護具

★トップシェア製品
スキーゴーグル・産業用安全眼鏡(50%)、スイミングゴーグル(60%)、レーザ用保護具(80%)

眼を守る独自の技術力で 世界を舞台に展開

山本光学(株)は1911年の創業以来、「人々の健康と安全及び環境」をテーマに、長年にわたり蓄積されたレンズの製造技術と製品開発力でモノづくりに取り組み、広く産業・生活・スポーツ&レジャーの各分野で、高機能製品を世界に送りだし、高いシェアを獲得している。

同社の名を一躍高めたのは、1971年に“SWANS”ブランドでデビューした初の防曇スキーゴーグルであった。その「曇らないゴーグル」は、1972年の札幌オリンピックで多くのトップレーサーから賞賛を浴び、以後、数々の国際舞台で“SWANS”は愛用され続けることになる。後に、この防曇加工技術はスイミングゴーグル・防塵メガネ等に応用され世界で初めて曇らない度入りのスイミングゴーグルを開発した。

また同社は世界で最初に偏光フィルムとポリカーボネイト樹脂を一体成形するフィットテクノロジーレンズを開発。紫外線や眩しい黄色光線など、複合する有害光線をカットする機能を持つ付加価値の高いレンズとして世界的に注目を浴び、フィッシングやゴルフ、野球、陸上、マラソン、スケート、ヨットなどあらゆるスポーツをする人々に提供している。

近年では光の制御技術を使い、レーザ光から眼を護るために不可欠な“レーザ光線遮光フィルター”を開発。そのラインナップは世界でトップクラスを誇っており、さらにプラスチック製光学フィルターの設計システム開発、光センサー用フィルターなどオプトエレクトロニクス分野に関連した技術開発を進めている。また、極限まで塵を取り去ったクリーンな環境に不可欠なバイオケミカルや通信技術の分野で必要とされるフィルター技術を使用した電動式呼吸用保護具、原子力やダイオキシシン用防塵・防毒マスクなどの高性能マスクや医療・臨床検査現場で働く人の感染予防に適したマスク、簡易マスクまでも手がけている。今やセフティ関連の製品は、“YAMAMOTO”として、世界マーケットに認められるブランドに育っている。

